殊勲の籠球部

去る二十三、四日の兩日、市三部コートに於いて行はれた縣民大會籠球に於て縣下の群雄を打ち破り、見事初綱覇を遂げた二部、優勝校市一部に一点の差で惜敗した。一部の健闘は、共に籠球王國川内の面目を躍如たらしめるものがあつた。

一部新地主將談

「二連勝の夢遂に破れた。對鹿市高戰前半調子よく九点のリードを爲す而後半調子崩れ、シュート決らず遂に敗れ去つた。而し縣員一同勝利の自信を持つて居る。來る選手權大會必勝を目覺して一層努力する決心である」

二部主將談

「誠に良い戰でした。勝つても敗けても悔の無い戰で、お互ひに日頃の練習にもの言わせ、全力を盡くし合うたと言う事に、深い

〈高びをおぼへます勝つたと分つた時の嬉しさ、思わず涙が出ました。あの感激の涙は、籠球部として、一生、否死んでも忘れられない。思出として残る事でしょう」。

シーズンを終えて

水泳部主將 永井新八

昨年度堂々と優勝の榮冠をかち得た。我が水泳部は、プール場水の不調をよく克服し本シーズンのドッヂ新制高校大會に出場し、僅かの得点の差で二位、次の縣民大會には、全員張切つて出場し、グークホースの鹿市三部及び、本縣優勝の傳統を持つ加治木と組んで善戰し、いわゆる三巴戰を演じ、八月末の國体選手決定記錄會に出本澤口兩君の活躍により川高フリー陣の名聲を如何なく發揮した。今シーズンを顧みると、先づ記錄的に、どの學校もレベルが向上した事、本校水泳部プレスト陣の薄弱等、色々と擧げたい事があつたが、然し六月以來或は、炎熱の下に、或は雨彈の中に、一日も休む事なく實によく努力した選手諸君の功勞には敬意を表したい。又此の輝かしい戰跡の陰には、本校水泳部の育の親、東郷先生を始め、水泳協會の方々の熱烈なる御盡力を忘れてはならない。

來年度は昨年度及び今年度の成績を土臺として、いよ〳〵固く、いよ〳〵強く結束して良き川内河童の名を、全日本の水泳ファンの期待に副ふ樣に、部員諸君の一層の努力を希望する。

ラグビー戰績

第一、第二回戰は別項の通り輕く敵を一蹴准優勝戰は十九日午前十時十分川高のキックオフにて開始、ゲームは予想通りの接戰、熱戰の末川高よく前半を押し切つたが、後半一中の必死の追撃戰に川高ファードの健闘も空しく4ゴールを與へて惜しくも敗れた。

里口郷畑原元口神 樂原 原路村 元水

メンバー

手田屋

F.W 永井東銀桐坂山軍 安中 小山家 山出

H.B T.B F.B

個人優勝の榮

相撲部 川久源吾君

十月三日、太宰府における九州高校相撲大會に出場、群がる強豪をなげ飛ばして、我等のホープ川久君は堂々と優勝した。

川久源吾君談

「皆様のお陰で勝つ事が出來ました。相手は各縣の猛者たちで相當苦戰しました。何より日頃の練習不足を痛感する次第です。將來もっと〳〵頑張ります」

川久君に誓ふ

相撲部主將 須田享

全九州制覇の偉業をなし遂げて更に全國大會へとハリきつてゐる川久君の必勝を期して鉢頭言とする。君はかつて砲丸投に本縣新制高校の覇權を握つた猛者であり。本校のホープ正に寶物に値する存在だ。今日また〳〵縣下はおろか全九州榮えの代表權をかち得られた事は一途に君の堅實にして闘志滿々、而かも獃々と精進された賜と信ずる。同君と苦樂を共にして來た我等は大な感涙に烟ぶのみである。行け！頑張れ！川久君！！ 更にベストをつくして下さい。我々も亦個休戰の優勝を結構です。然し、それを効果あらしめる爲には、反省が必要だと思います。歐米文化の特質は、完全な觀念の世界が認識され、共れを憧れ求める所にあり、日本文化のそれは、人生觀照の結果を客觀的に反省する所にあると思います。若さを基準にして見た時、前者が青年の文化と言えましよう。兩者に價値の高低はなく、夫々立派な價値があります。兩者を總合統一し、歐米的憧憬の上に東洋的反省を加えた所に、我々の生くべき道があるのではないでしょうか。

（中略）人間性の自覺は、その心理的意味

懷疑と創造

市高教諭 井上親雄

（前略）諸兄に接して、私達の在學時代と異り淡泡と自由に勉學されて居る事を、拜見致し、感慨深いものがありました。今は圓書も焼失し設備も不充分です。之を補うものは何か。其れは焼まざる思索あるのみです。考える事こそ人間の特質ではないでしょうか。又學校の講義は、ろくに聞かず、汚い服裝に、手拭を振ら下げて歩くことを高校生の特權と考える人も居るかも知れません。何れも非創造的な外觀だけの虚飾に過ぎません。

青年學徒たるもの、夢を持ち意氣に燃え、時に常軌を逸する事も結構です。然し、それを効果あらしめる爲には、反省が必要だと思います。歐米文化の特質は、完全な觀念の世界が認識され、共れを憧れ求める所にあり、日本文化のそれは、人生觀照の結果を客觀的に反省する所にあると思います。若さを基準にして見た時、前者が青年の文化と言えましよう。兩者に價値の高低はなく、夫々立派な價値があります。兩者を總合統一し、歐米的憧憬の上に東洋的反省を加えた所に、我々の生くべき道があるのではないでしょうか。

（中略）人間性の自覺は、その心理的意味

懷疑と不安こそ發展の契機を含み、之を持つ事が、青年の特質であり、一面誇るべき所でもありません。鹿之助が「我に七難八苦を與へ給へ」と祈つた如く、大いに悩み苦しまうではありませんか。それにしても一應、先人の歩いた道を振り返ることが必要です。古今東西の文學、宗教、哲學書を繙くなり、豐富な識見を持たれる先生方に教えを乞われるなりされたら良いと思ひます。大いに先生を利用せられよ。孔子も申しました「仁に親しめ」と。全生徒が眞剣に思索することに依つて、昇格校としての裏づけが出來ると思ひます。諸兄の健斗を祈りつゝ筆を擱きます。

縣民大會の栞

籠球（23・24日 鹿市高三部コート）

一部 本校37（22－8、15－8）16出水＝

本校41（23－4、18－14）18大口＝

本校20（12－7、8－14）21鹿市一

メンバー

F {新地 中里} C 江畑 G {小山田 今門}

二部 待望の制覇成る

本校 勝一負 女子興（舊）

本校 17－7 鹿三部

本校 19－13 鹿市＝

この結果國民体育大會出場權を獲得

ラグビー（18・19日 鴨池グランド）

本校35－0加治木二部

本校36（17－0、19－0）出水一部

準決勝

本校 3（3－3、0－20）23鹿四部

排球（23日 市三部コート）

一部 本校1（18－21、21－12、17－21）2指宿 部

二部 本校1（18－21、23－24、18－21）2大口三部

サッカー（24日 鴨池グランド）

本校0（0－6、0－1）7鹿四部

相撲（23日 鴨池）

予選參加十七校中

（優秀八校戰拔）

本校1－2川邊高

本校2－1伊集院高

本校2－1鹿四部

決勝トーナメント一回戰

本校1－2鹿五部

メンバー 永里、川久、須田

陸上（23日 鴨池グランド）

高校男子の部

100米 4位 山元

200米 4位 山元

砲丸投 2位 川久

圓盤投 3位 長福

走高跳 4位 里園

一般の部

槍投 1位 宮里先生

圓盤投 1位 宮里先生

庭球（23日 鴨池コート）

長田 永薗 2－2加世田

長田 永薗 1－3鹿市三部

卓球（23日 鹿兒島公會堂）

一部 村松 三回戰にて敗る

他は一回戰にて敗る

二部 實滿 三回戰にて敗る

他は一回戰にて敗る

國体水上（18日 八幡大谷プール）

100米自由型予選

山本 1分10秒8 失格

400米自由型予選

澤口 5分40秒6 失格

共に長水路に慣れぬ上に旅の疲れが出、練習時のタイムを遂に失格す

野球

川内市内新制中學軟式野球大會（18日川高一部球場）

一部併中 6A－1市高併中

併中 7A－1南中

併中 4A－1西中

バッテリー 馬場、外山－滿尾

祝 慶 川内高等學校 開校記念祭（順不同）

時計修理は技術を誇る

東時計店

川内市向江町 市役所北側筋入ル

時計 メガネ ライター

吉内時計店

日南劇場隣

中野金物店

鹿兒島縣川内市大小路町

時計 メガネ ライター 各種 各種 各種